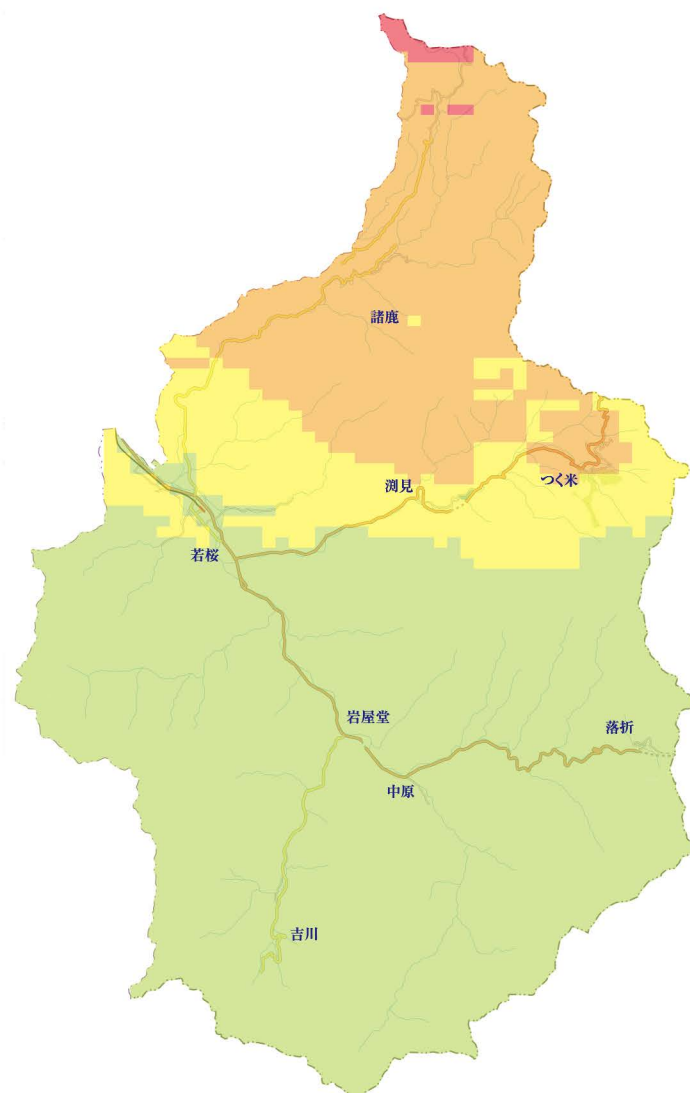


地域の揺れやすさマップ

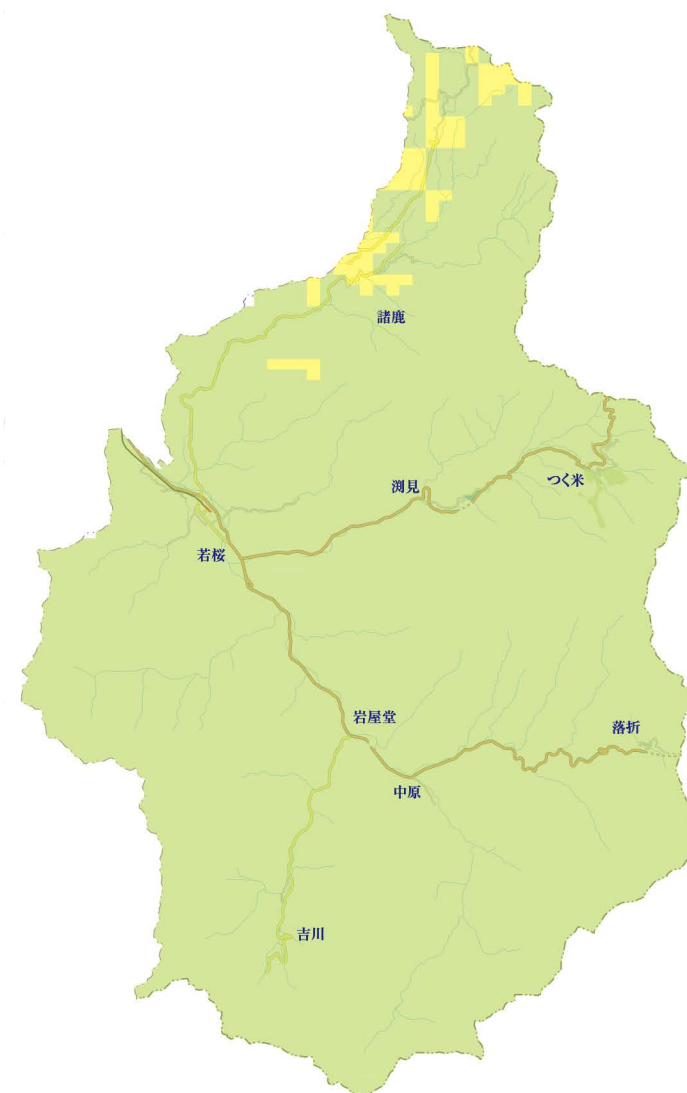
凡例	
震度	
5弱以下 (5.0未満)	
5強 (5.0以上5.5未満)	
6弱 (5.5以上6.0未満)	
6強 (6.0以上6.5未満)	



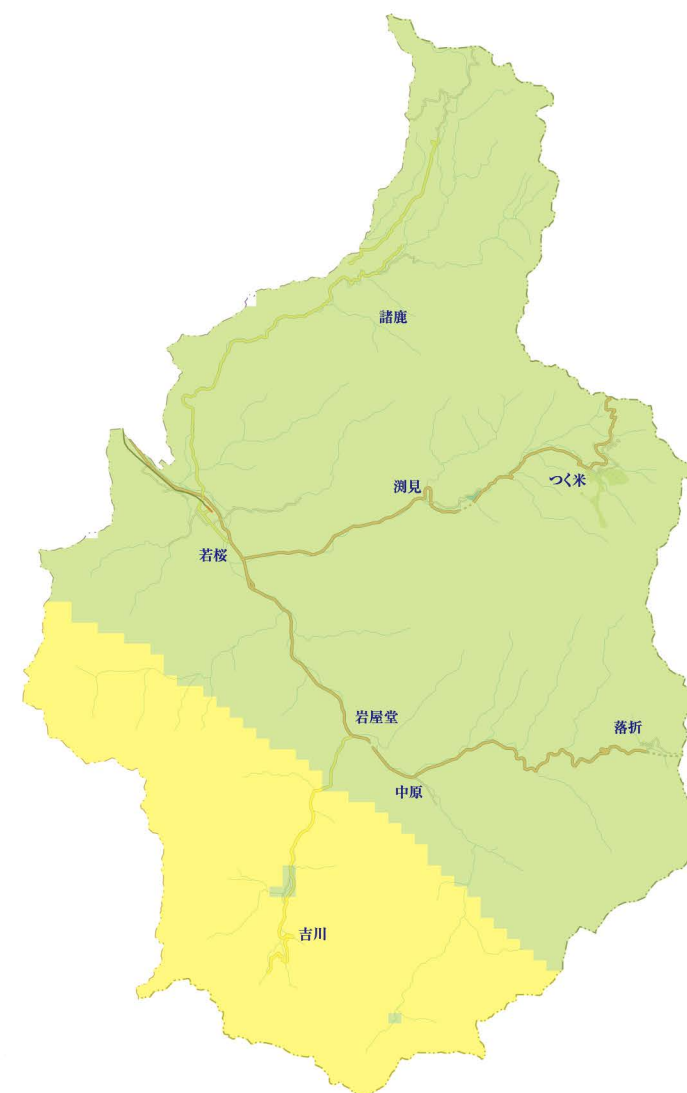
雨滝一釜戸断層



鹿野一吉岡断層



山崎断層帯北西部の地震



(注)・予想より大きな揺れになることもあります。
 ・積雪時の地震は被害が大きくなります。
 ・過去、活断層が確認されていない場所で大きな地震も起こっています。

自主防災組織を作りましょう

災害から自分たちの地域を自分たちで守るために

自主防災組織とは、地域住民が協力・連携し、災害から「自分たちの地域は自分たちで守る」ために活動することを目的に結成する組織のことです。自主防災組織は、日頃から災害に備えた様々な取り組みを実践するとともに、災害時には、災害による被害を最小限に食い止めるための活動を行います。



自主防災組織に対する支援

町では、自主防災組織として届出があった組織に対して、補助金を交付するなど、積極的に支援しています。

地区防災計画の作成

災害対策基本法が改正され、地区居住者・事業者等が市町村防災計画に地区防災計画を定めるよう、市町村防災会議に提案できるようになりました。町では地区防災計画作成に向けて取り組んでいる自主防災会に対して補助金を交付します。

平常時

災害に備えた取り組みを実践します。

取り組み事例

- 地域の安全点検
- 避難路・避難場所の確認・点検
- 地域住民に対する防災知識の普及・啓発
- 防災資機材の整備・点検
- 自力で避難や移動が困難な方などの確認
- 防災訓練

災害時

災害による被害を最小限に食い止める活動や、復旧・復興に向けた様々な取り組みを行います。

取り組み事例

- 避難誘導
- 初期消火
- 救出・救護
- 情報の収集伝達
- 給水・給食
- 避難所の開設・運営
- 地域の巡回・安全点検など

防災リーダーの養成

町では、地域防災力の向上の担い手となる人材を養成・確保し、災害に強いまちづくりを推進することを目的として、防災リーダーを養成します。

※自主防災組織設立・地区防災計画作成・防災リーダー養成のご相談など詳しくは、総務課消防防災係までお問合せください。(0858-82-2211)